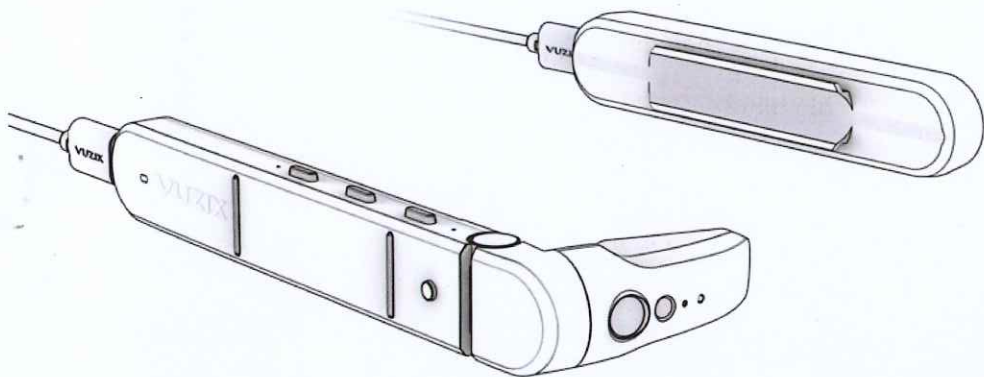


M400

ユーザーマニュアルv1.0

VUZIX®



Model 472

M400 スマートグラスについて

M400 スマートグラスは、人間工学に基づいて設計された、Android ベースのウェアブルコンピューターです。

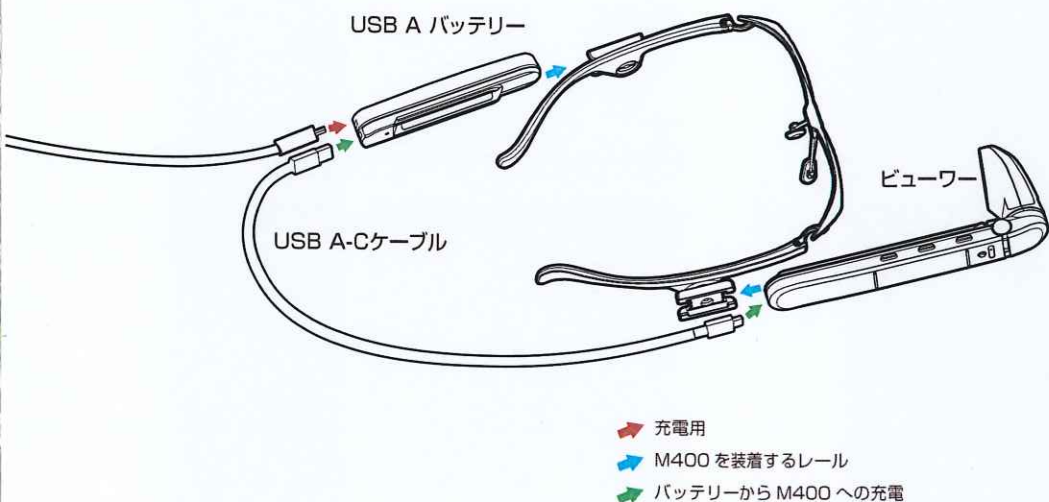
Wi-Fi 接続、音声操作機能、HD カメラの他に、以下のものが装備されています。

- 調整可能なディスプレイ画面
- USB A バッテリー
- USB A-C 電源ケーブル
- USB A-MicroUSB ケーブル (USB A バッテリー充電用)
- M- シリーズ レンズレスフレーム
- 保管用ソフトケース

初回使用時の充電

必ず完全に充電 (3つのLEDすべてが点滅するまで) してからご使用ください。
バッテリーが空の場合には、充電に最大で2時間掛かります。

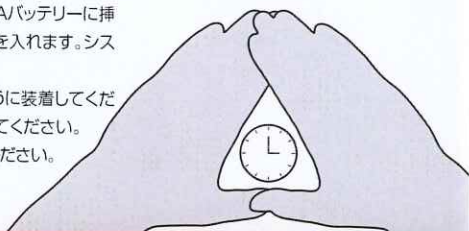
03



04

◀ M400スマートグラスの準備方法

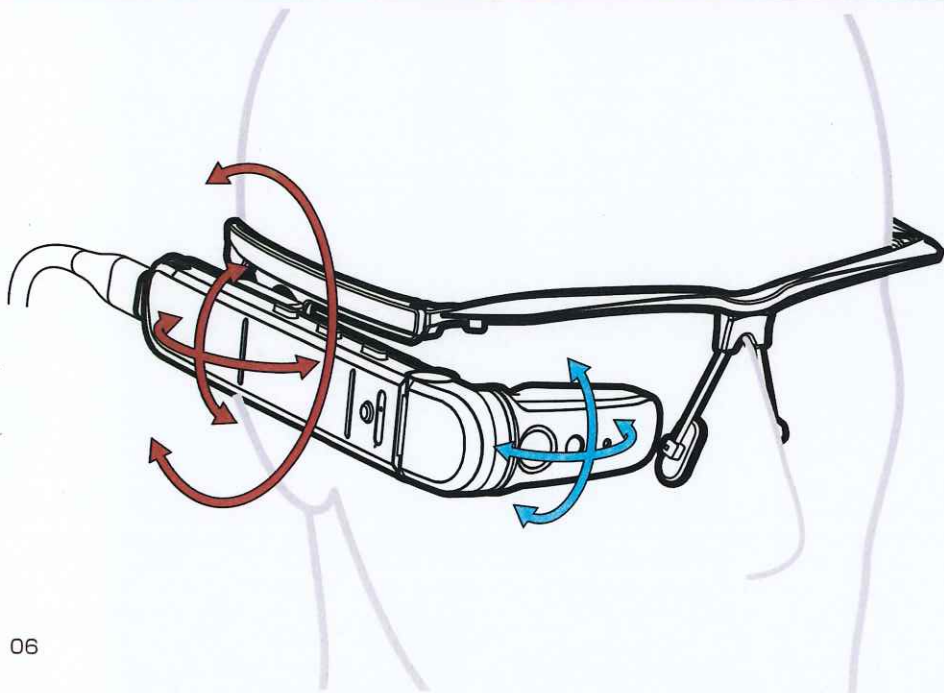
- 1.M400機能を快適に使用するために、ビューワーは利き目側に装着してください。ビューワーをフレームに装着する前に、利き目を確認してください。
- 2.ビューワー背面にあるマウントレールを、フレームのマウントにスライドさせて側面に取り付けます。適切な取り付けが行われると、ビューワーを前後にスライドして調整できます。
- 3.同じ取り付け手順で、USB A/バッテリーをフレームの反対側に設置します。
- 4.接続ケーブルのUSB C側をビューワーに挿入し、USB A側をUSB A/バッテリーに挿入します。バッテリーの電源ボタンを2秒間長押しし、システムの電源を入れます。システムの電源がオンになると、バッテリーのLEDが点灯します。
- 5.M400スマートグラスの準備ができましたら、通常のメガネと同じように装着してください。その際、電源ケーブルは頭部ではなく、肩に乗せるように設置してください。
- 6.イヤークックとノーズパッドを使用して、快適に装着できるよう調整してください。



あなたの利き目を確認してください。

図のように、親指と人差し指を使って目の前に小さな三角形を作ります。両目を開けたまま、三角形の中心に対象物を入れます。左右の目を交互に閉じ、対象物がどのように視界から動くに注意してください。対象物がより動かない時に開けている目が、利き目となります。

05



06

◀ M400スマートグラスの装着

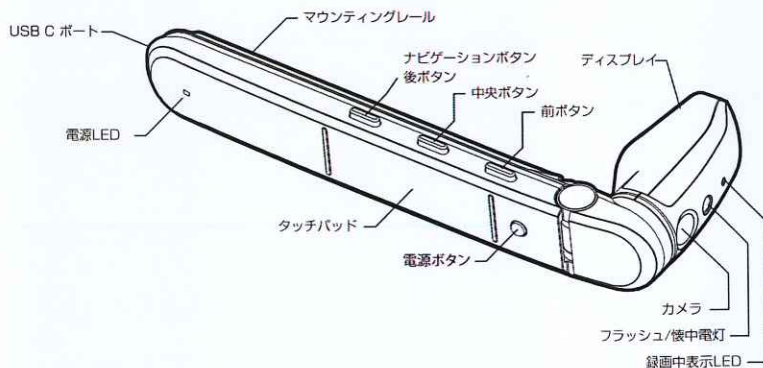
1. スマートグラスのフレームが、頭部の適切な場所に収まるように装着します。フレームは、大半の一般的なメガネの上から装着できます。ノーズピースが、快適かつ安全にフィットするよう調整します。
2. ビューワーを取り付けた後、利き目から快適な距離で好みの位置になるよう、図のように調整します。
3. 画像全体が見えるよう、図のように接眼レンズを調整します。
4. 処方レンズ付きフレーム、安全フレーム、ヘルメット、取り付けヘッドバンドなどの追加の取り付けオプションは、Vuzix.comの[商品情報]>[M400スマートグラス]>[アクセサリ]からご購入いただけます。

至近距離に焦点を当てる。

初めてM400を使用される場合は、利き目ではない目を開けたまま、至近距離でディスプレイに焦点を当てるのが難しく感じるかもしれません。個人差はありますが、両目を開いたまま最適な状態に調整するのに、20分ほど要する場合があります。

07

M400スマートグラスの操作



タッチパッド

1本指:

- タップ: 選択を有効にする、または画面を起動する
- 長押し: メニューを有効にする
- 上下左右へのスワイプ: 選択を移動する

2本指:

- タップ: 戻る / 改行
- 長押し: ホーム画面に戻る
- 後方へスワイプ: バックスペース
- 前方へスワイプ: 削除
- 上部へスワイプ: 音量を上げる
- 下部へスワイプ: 音量を下げる

3本指:

- タップ: 画面をオフにする

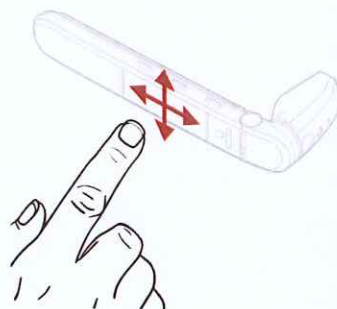
ボタン

短押しによる主な機能:

- 前ボタン: 前方へ移動
- 中央ボタン: 後方へ移動
- 後ボタン: 選択

長押し(約1秒間)による機能:

- 前ボタン: メニューを開く
- 中央ボタン: ホーム画面へ戻る
- 後ボタン: 1ステップ戻る



音声操作

適切に構成された M400 は、“Hello Vuzix” と呼びかけると起動します。一度起動すると初期設定で 15 秒間、音声指示を行えます。

音声操作を有効にするには

[設定]メニューを開き、[システム]->[音声認識]に移動し、音声認識を有効にします。

音声操作指示の完全なリストは、同じ設定メニュー画面で表示できます。

M400 スマートグラス電源LED

色	意味
緑	起動中
赤	低バッテリー
赤の点滅	低バッテリーで電源が入らないため USB に接続して充電する必要があります。

使用中にバッテリーが切れた場合

バッテリーが切れた場合、ビューワーの画面にメッセージが表示されます。

1. バッテリーから USB ケーブルを取り外します。
2. フレームからバッテリーを取り外し、充電済みのバッテリーと交換します。
3. USB ケーブルに再度接続します。
4. バッテリーの電源ボタンを2秒間長押しして、バッテリーを起動します。
5. 画面上のメッセージが消えます。

電源のオフと再起動

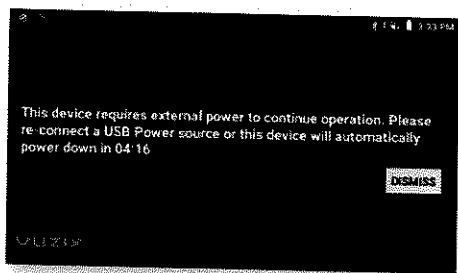
ビューワの電源ボタンを長押ししたままにすると、電源メニューにアクセスできます。

- 再起動を選択します。

ビューワの電源がオフになった後、自動で再起動します。

- 完全に電源を切るには、電源オフを選択します。USB ケーブルを取り外す指示が表示されたら、ケーブルを取り外します。ケーブルを取り外すと、ビューワは完全に電源が切れた状態になります。ビューワの電源をオフにしている間は、ケーブルは外したままにしてください。ケーブルを抜くと、バッテリーはすぐに電源が切れた状態になります。

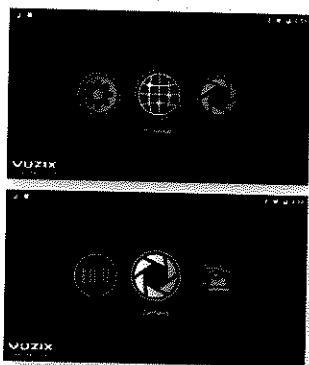
USB ケーブルを取り外すと、約 5 分後にデバイスの電源が切れます。内蔵バッテリーの充電量が少ない場合には、これより早く電源が切れる可能性もあります。



11

プリインストール アプリケーション

M400 には、カメラ、ギャラリー、QR バーコード用スキャナーなど、標準アプリケーションがプリインストールされています。



アプリケーション メニュー

M400 アプリケーション用カラーセルでは、アクセスを容易にするために、複数のセクションを利用して、使用頻度の高いアプリケーションを整理することができます。ホーム画面で中央ボタンを長押しすると、[すべてのアプリ]、[最近使用したアプリ]、[お気に入り]の3つのセクションに、画面を切り替えることができます。



アプリケーション管理の詳細については、こちらからご確認ください。
www.vuzix.com/support

12

Wi-Fiへの接続

QRコードによる接続:

1. Wi-Fi への最も簡単な接続方法は、QRコードのスキャンです。QRコードは、スマホまたはパソコンを使用して、次のサイトから安全に作成できます：vuzix.com/wifiQR
2. メイン画面からスキャナーを開きます。
3. スキャンする QRコードを表示しているスマホまたはパソコンの画面を M400 で読み込みます。

手動での接続:

1. ホーム画面で [設定] アプリケーションを選択します。
2. [ネットワーク & インターネット]、[Wi-Fi] の順に選択し、Wi-Fi を有効にします。
3. 利用可能なネットワークのリストが表示されたら、使用するネットワークを選択します。
4. 表示されたキーボードを使ってパスワードを入力し、接続を選択します。



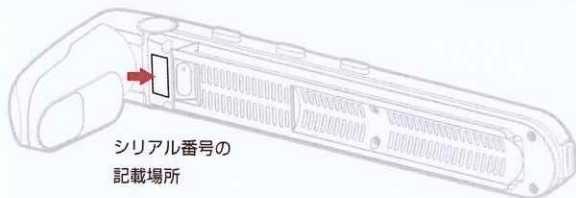
13

デバイスの登録

1. パソコンまたはスマホから Vuzix App Store アカウント：vuzix.com/appstore にログインし、デバイスを登録します。
2. Web サイトの指示に沿って、手順を実行します。
3. 登録が完了すると、アカウント情報に M400 のシリアル番号が表示されます。

アプリケーションのインストール

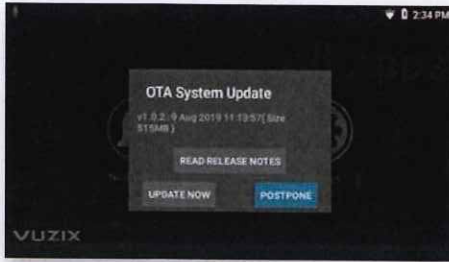
アプリケーションは、Vuzix App Store を介して M400 にインストールできます。Vuzix App Store では、OTA(無線ネットワーク)方式を介してアプリケーションをインストールおよび管理するため、Wi-Fi への接続が必要になります。アプリケーションのインストールと Vuzix App Store の使用に関する詳細は [:www.vuzix.com/support](http://www.vuzix.com/support) からご確認ください。M400 は、アプリケーションをインストールする上級ユーザー様向けに、ADB (Android Debug Bridge) もサポートしています。



14

最新状態へのアップデート

M400 を Wi-Fi に接続すると、自動でアップデート状況が確認されます。下記のメッセージが表示されたら [更新] をクリックしてください。



注：会社のファイアウォールが外部 Web サイトへのアクセスを禁止している場合、システム管理者により追加設定、またはオフラインによるソフトウェアアップデートを提供してもらう必要があります。

15

M400 スマートグラスでの開発

開発者向けドキュメントは vuzix.com/developers から入手できます。

開発中にユニットを充電する場合は、以下の点に注意してください：

- 付属のバッテリーは、データ転送機能をサポートしていません。
- 利用者が最高の状態で M400 を視聴するために、USB C-C ケーブルを使って開発者の機器に接続してください。
- USB A-C ケーブルを使用する場合は、CDP 対応ポートを使用すると十分な電力が供給されます。USB A ポートの使用により十分な電力が供給されていない場合、デバイスの機能が警告なしに損なわれ、ビューワーが完全にシャットダウンすることがあります。

16

よくあるトラブルシューティング

状況	考えられる原因	解決方法
M400 が起動せず、電源 LED が点灯しない。	バッテリーが充電されていない。あるいは不十分。	バッテリーを充電器に接続して充電し (最大2時間)、バッテリーをビューワーに接続してください。
M400 が起動せず、電源 LED が赤く点滅する。	内蔵バッテリーが充電されていない。あるいは不十分。	ビューワーを USB 電源に接続したままにする。数分以内にシステムが起動します。
電源 LED は点灯しているのに、M400 ディスプレイには何も表示されない。	節電のため、画面がオフになっている。	電源ボタンまたはタッチパッドをタップして画面を起動してください。
M400 が USB に接続された状態で、20~30 分後に電源が切れる。	USB より十分な電力が供給されていない。	M400 は、最大で 1.5A の電力を起動中に消費します。

17

クリーニングと管理

- ビューワーとバッテリーに清掃が必要な場合は、湿った布と中性洗剤を使って清掃してください。多用途洗剤を使わないよう注意してください。シールが損傷して耐水性が損なわれる可能性があります。
- ケーブルを接続する前に、USB コネクタに水分が残っていないか確認してください。
- 鋭利な物を、ビューワーの穴に挿入しないでください。メッシュ部分が損傷して耐水性が損なわれる可能性があります。
- 金属製のブラシなどで USB ポートを清掃しないでください。電気損傷を引き起こす可能性があります。

18

規制情報

規制情報は、以下の方法で、設定アプリケーションから確認できます：

1. [システム]を開きます。
2. [グラスについて]を開きます。
3. [規制情報]を開きます。

技適マーク

本製品は電波法に基づく小電力データシステムの無線局として工事設計認証を受けた無線設備を内蔵しており、使用する際には無線局の免許は必要ありません。

無線設備名：M400 Smart Glasses

電波法に基づく表示は、製品の設定画面に記載されております。

ホーム画面→設定→システム→タブレット情報→規制ラベル

M400のさらに詳しい情報やアクセサリーに関しては
VUZIX.JPにアクセスしてください。

©Vuzix 2019. このマニュアルは予告なく変更になる場合がございます。
この商品を使用する前に取扱説明書の safety section をお読みください。